

二十四節気は、半月ごとの季節の変化を示しています。さらに5〜6日ずつ分けて気象や動植物の変化を知らせるのが七十二候です。

平成29年
2017 10月

1 日	都民の日 (入園料無料)	むしかくれてとをふさぐ 蝨虫坏戸
2 月	休園日	
3 火		みずはじめてかる 水始涸
4 水		
5 木		秋 <small>しゅう</small> 分 <small>ぶん</small>
6 金		
7 土		
8 日		こうがんきたる 鴻雁来
9 月		
10 火		寒 <small>かん</small> 露 <small>ろ</small>
11 水		
12 木		
13 金		さくのはなひらく 菊花開
14 土		
15 日	写真展「はな子のいる風景」(最終日)	
16 月	休園日	
17 火	谷口高司作品展 (~12/3まで)	
18 水		きりぎりすとにあり 蟋蟀在戸
19 木		
20 金		
21 土		
22 日	けものフレンズスタンプラリー (最終日)	
23 月	休園日	しもはじめてふる 霜始降
24 火		
25 水		霜 <small>そう</small> 降 <small>こう</small>
26 木		
27 金		
28 土	ヤマネコ祭	こさめときどきふる 霎時施
29 日	ヤマネコ祭	
30 月	休園日	
31 火		



熱帯鳥温室と ユーカリ

動物園(本園)の芝生広場にある大きなユーカリの樹の隣には2013年まで熱帯鳥温室がありました。熱帯鳥温室は1962年に設計、デザイン、規模とも最高水準のもので、熱帯植物が繁茂する温室内に鳥が放し飼いにされ、話題にもなりました。

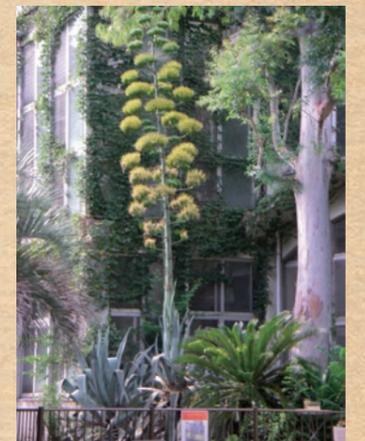


1962年 熱帯鳥温室外観

熱帯鳥温室建設時に建物前に植えられたヤタイヤシは温室解体のときに芝生広場北側に移植されました。



2013年 熱帯鳥温室内



芝生広場にある幹の白い大木はユーカリの木です(写真左)。この木は熱帯鳥温室前に植えられたもので現在も同じ位置に残っています。1994年の温室改修工事では温室からアオノリュウゼツランがユーカリの元に移植されました(写真右)。アオノリュウゼツランの開花は珍しく2008年2012年に咲きました。